

6年1組の実践

1 学年のテーマ

「目標を達成するために、どうすればよいか自分で決めることができる子どもの育成」

2 実践の方法

(1) 教科と単元

教科「円の面積」（6時間完了）

(2) 具体的な手立て

手だて①…本時の問題に対して、自分の力のみで取り組むコース（自分コース）、視覚的な補助を得ながら取り組むコース（お助けコース）、教科書を見て、視覚的な補助を得ると同時に考え方についても学びながら取り組むコース（教科書コース）の三つを設定し、子どもが選択できるようにする。（個別最適な学び）

手だて②…本時の問題に対して自分が考えたことを、ペアの友達に説明する。さらに、グループで求め方の分類を行った上で、全体で求め方を共有する。（協働的な学び）

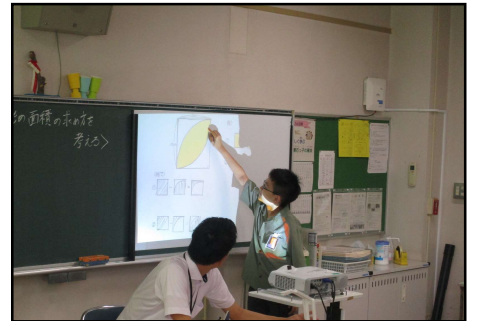
3 公開授業の様子（4／6時間）



①「コースを選択し、問題に取り組む様子」



②「自分の考えをペアの友だちに伝える様子」



③「自分の考えをクラス全体に説明する様子」